

子どもを対象にした事故防止と一次救命措置について学習しました。

### ( 内容の一部 )

◇子どもは視力が十分ではない(年長さんくらいで整う)

視野が低く、狭いため交通事故にあいやすい。

◇『子どもは静かに溺れる!!』 子どもが溺れる時は、テレビで見るようにバタバタしたり、声を出して暴れたりはしないようです。だから、決して目を離さないように!

◇「ベランダから落ちる」という事故があるが、子どもは本来“乗ってみたい”ものです。“下をのぞいてみたい”ものです。“子どもの頭は重い”のです。

◇会館や買い物などに行ったとき、AEDが何処にあるかを見ておく。

上記のように子どもは事故にあいやすい。

→ では、子どもの安全を確保するために、大人の私たちには何が出来るだろうか。

- ・環境を整えよう。
- ・開けていけないところはきちんと閉めておこう。
- ・子どもから目を離さないでおこう。
- ・子どもの特性を知っておこう。 等々

### ( 参加者の感想 )

久々に救急蘇生法の講習を受けて思い出することがたくさんありました。受けて良かったです。実際に使用することがない事を祈り、今後も子ども達を見守っていきたいと思います

何回受けても、その度に「あっそうか〜!」と思う事があります。

実際立ち会うことがないことが一番ですが、知識として持っていることが大切だと思います。今日この後その場にはいない保障はありませんから…。



実際、心肺停止などの緊急事態に遭遇した時、AEDを使用する、心臓マッサージをするなど手順を思い出そうとなかなかできないと思います。

ですが、本日この講習を受けて、手順を覚えて頂いたことで、少し安心していかつすることが出来ます。貴重な機会をありがとうございました。



安全な環境をつくる

目を離さない、近づけない

子どもの特性を認識する

思考 視界 動き

発達出来るようサポートする

等々、どれも難しいことで、子育て中は気が抜けないなと思いました。

また発達のサポートは先を見通せる力と危険を避ける力が必要なんだと思います。



久しぶりの救急講習でしたが、改めて身の引き締まる講習でした。大切さと恐ろしさを感じました。今日来て良かったです。

「静かに溺れる!!」 心に残りました。



子どもに特化した危険回避、心肺蘇生法を行っていただきとても良かったです。こども園でも行っていただくとわかりやすいかなと思いました。園の保護者さんむけにもお話してもらう機会があると良いと感じました。

久しぶりに恩師に再開でき嬉しかったです。ありがとうございました。



とても意義のある話が聞いて良かったです。AEDも実際に使用させてもらい良かったです。参加させていただき、ありがとうございました。



今日はありがとうございました。何年ぶりかに参加させて頂きました。改めて救急の勉強をして、このような状況になった時には使えるようにしたいと思いました。これからもよろしくお願いします。



日赤の講習会を久しぶりに受けましたが、子どもの視点でお話くださる内容なのでとても学びがありました。

事故は、無いことが絶対と望めますが、まさかのことは起きる可能性がゼロではありません。そんなまさかに備えての研修を毎年重ねることが大切だと改めて思いました。

講師の先生は、日常の危険で予想される内容について詳しく話され、心安く話していただき良い研修でした。「こどもは静かに溺れる」と言われたことは初めてで驚きました。こども人形と赤ちゃん人形も持参いただいたので心肺蘇生法をこどもで体験できよかったです。

